

新発売

UDEX-Twin Type-II M



従来の血圧測定で**血圧・生体情報**の
測定を可能にしました。

MEISEI
CORPORATION

使いやすさを追求した丸いフォルム ユニバーサルデザインでやさしく測定。 さらに、左右の腕で測定できるので左右差が判ります。 生活習慣病予防に.....

私たちの身体は、日々の生活習慣やストレスから
さまざまな病気と隣り合わせの状態だと言えるでしょう。

特に、サイレント・キラーとも呼ばれる高血圧は気が付かないうちに進行するので
日頃から血圧や脈拍をチェックして生活習慣病を予防しましょう。

ふたつのドームが特徴の「UDEX-Twin Type-II M」は、
高齢者にもやさしいユニバーサルデザインの全自動血圧計です。
あらゆる場所での測定を考えて、表示部・測定部ともに回転する斬新な設計で、
どなたでも簡単に、からだのバイタルサインが測定できます。

270度回転の表示部・測定部

左右のドーム状の表示部と測定部は270度、自由に
回転できるため検診時などに便利です。患者さんを
測定する時は後ろ向きにして使用できます。

音声でお知らせ

測定した最高血圧・最低血圧・脈拍数やコメントを音
声でお知らせしますので、目の不自由な方にも安心で
す。初めての方でも簡単に測定できます。

お医者さんと同じ聴診法だから安心

聴診器の代わりに環状腕帯に内蔵されたマイクロフォンが脈音を聴き取り血圧を正確に測定します。

自然な姿勢で血圧測定

自然な姿勢で正しく血圧が測定できるようにデザイン
されたUDEX-Twin Type-II M。270度、自由に回
る腕帯部に腕を入れ、ひじ置きにおいてひじから横に
腕を降ろしてスタートスイッチを押すだけで血圧が自
然に測定できます。腕帯部が回るため、前かがみにな
らずに腕が楽に入り、安定した姿勢で測定できます。

腕にやさしい微加圧測定

高感度のマイクロフォンを採用し、脈音を診ながらひ
とり1人に合わせて、最適な微加圧測定をします。そ
のため、腕への圧迫が少なくスピーディーに測定でき
ます。また、環状腕帯は腕の太い方から細い方まで正
しく測れるF.A.C方式(Flexide Arm-cuff)で信頼性
に優れています。

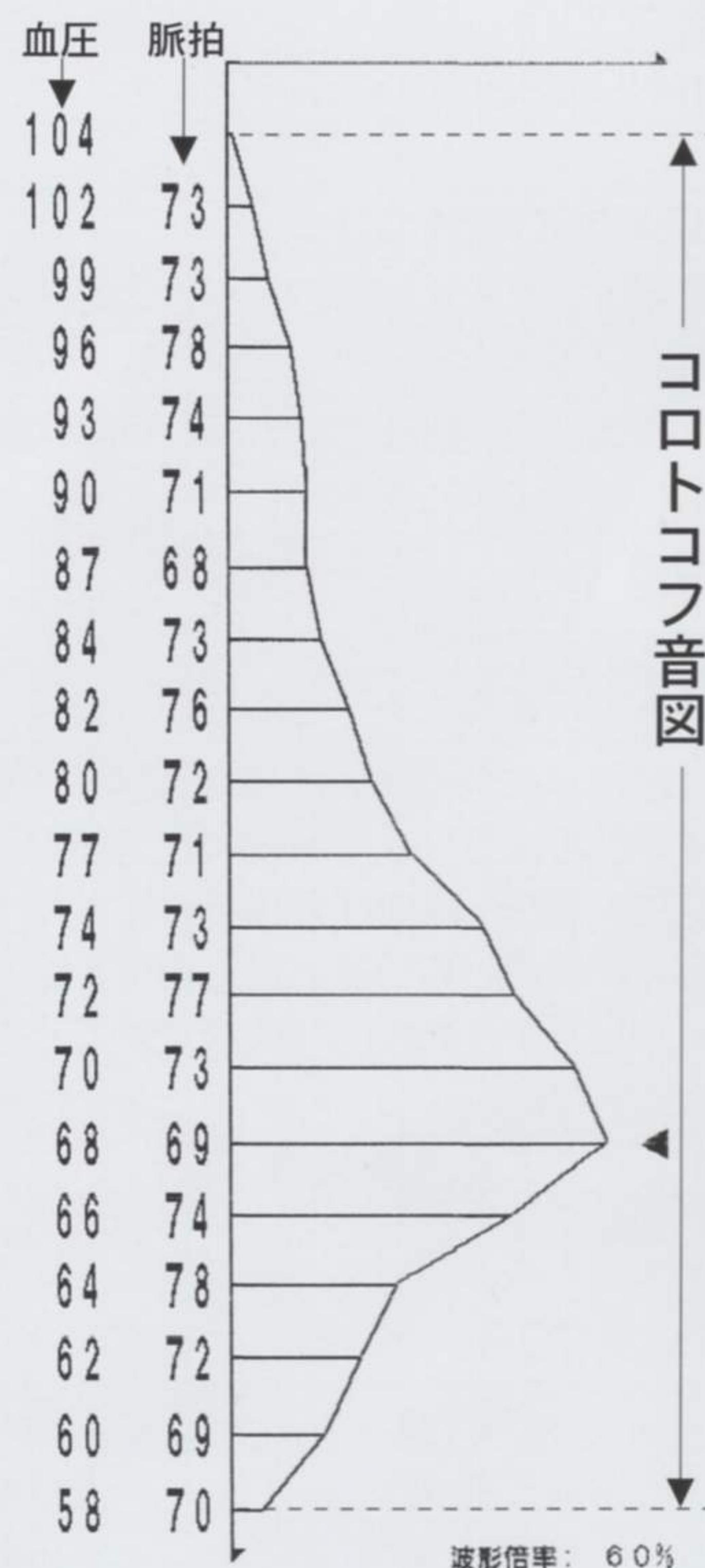
使いやすいユニバーサルデザイン

測定部は回転と同時にスイングするため、高齢者でも
ラクに腕が入ります。また、車椅子に乗ったまでの
測定も可能です。

測定データの標準値

※注意：測定値の判断は、医師の指導のもと行ってください。

- ① 最高血圧 104 mmHg
 ② 平均血圧 73 mmHg
 ③ 最低血圧 58 mmHg
 ④ 脈拍数 73 b.p.m.
 ⑤ 脈圧 46 mmHg
 ⑥ 心負担 7592



- 測定値は自分で判断せず
- 医師や専門家に相談してください
-

- ① 最高血圧 100~139mmHg

- ② 平均血圧 74~106mmHg

血管の負担度に相関があります。一般的に平均血圧の上昇と共に動脈硬化のリスクも高まると言われています。

- ③ 最低血圧 89mmHg以下

- ④ 脈拍数 60~85／毎分

- ⑤ 脈圧 40~60mmHg

心臓から送り出す血液量が増加した場合や、動脈硬化が進んでいる場合に高くなるといわれています。

- ⑥ 心負担 7,000~12,000

最高血圧×脈拍数から求まり、心臓の負担度を表します。一般的に、5,000以下の場合は心臓のポンプの力が弱く、また、14,000以上の方は心臓の負担が大きいと言われています。

コロトコフ音図の一例

コロトコフ音図の詳細については、販売店までお問い合わせください。

正常タイプ	血液増加タイプ	血液減少タイプ	不整タイプ

あらゆる場所で活躍するUDEX-Twin Type-II M



オプション



測定パネル

専用架台

専用架台Twin ¥32,550(税込)
椅子(エアー式キャスター付き) ¥14,490(税込)
椅子(エアー付き固定) ¥13,440(税込)
記録紙MR-58(1箱10巻) ¥7,350(税込)

エアー式固定椅子

仕様

型 式	UDEX-Twin Type-II (M)
電源定格	AC100V 50/60Hz 60VA
電撃防護型式	クラス I B形
測定方法	リバロッチ法(聴診法)
測定範囲	血圧値10~285mmHg、脈拍数40~200拍/分
表示方法	LEDデジタル表示
オートペーパーカッター	フルカット方式orパーシャルカット方式
プリンター	感熱ラインプリンター漢字印字
音声機能	ADPCM音声合成方式
通信機能	RS-232C準拠
カウンター	測定回数をカウント
外形寸法	W566mm×D333mm×H340mm
重 量	約4.5kg
認証番号	21700BZZ00005000
医療機器区分	管理医療機器(クラスII)特定保守管理医療機器
型式承認番号	第Q0944号
付属品	記録紙MR-58 2個、説明パネル、取扱説明書 保証書、ポスター(A3)、腕帶布
価 格	オープン価格

●高血圧はなぜ怖いのか?●

高血圧になると心臓に大きな負担がかかり、→血管(動脈)も血液の強い圧力で傷み→その結果、動脈硬化を起こします。このような状態が続くと、脳卒中や心臓病などの合併症を引き起こすこともあります。現在、高血圧症は4人に1人、50歳以上では予備軍を含めると2人に1人が高血圧症を発症していると言われています。何の自覚症状もないままに進行するケースが多く、日頃からチェックをしておくことが大切です。



●血圧レベルの分類(WHO/ISH 1999)

血圧区分		最高血圧	最低血圧
正常血圧	至 適	120未満	80未満
	正 常	130未満	85未満
	正常高値	130~139	85~89
高血圧	輕 症	140~159	90~99
	中 等 症	160~179	100~109
	重 症	180以上	110以上

血圧は常に変動しています。
定期的に繰り返し測定することが大切です。

血圧測定時の注意

- 測定前は5分くらい安静にし、呼吸を整えてから測定して下さい。
- 薄手の衣類の場合は、袖をまくらず測定して下さい。
- 腕帶と心臓の高さが違うと正しく測定できません。椅子の高さを調整して腕帶と心臓の高さを同じにして下さい。
- 腕の直系が5cm以下の方。及び中学生未満の子供は測定できません。
- 測定中、いたいと感じたり、気分が悪くなった時は、慌てずに「非常停止スイッチ」を押して下さい。腕帶内の空気が速やかに抜け、腕を抜くことが出来ます。
- 測定中は体を動かしたり、しゃべったりしないで下さい。
- 上着やセーターは脱いで、裸腕か薄手のシャツで測定して下さい。
- 腕が充分に奥まで入っていないと正しく測定できません。腕は肩口まで充分奥に入れて下さい。

○写真はカタログ用に撮影したもので、実際の使用状況と異なる場合があります。また、外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますのでご了承下さい。